

ボラ、ボランティアグループの紹介

心と体の元気の元は、ボランティア活動

若松会は、大好きな歌と踊りを通じて高齢者の皆さんに楽しい一時を過ごして欲しいと願う有志が自然発生的に集まり、平成十一年に発足しました。ボランティア活動を始めたのは、都留市老人クラブ歌謡教室に通っている時に行った社会福祉施設のふれあい訪問活動がきっかけです。その時は、施設に入所している高齢者と一緒に「昔なつかしい歌」を唄いながら交流しましたが、自分たちのできることで多くの人に喜んでもらえたことがうれしくて、何ともいえない充実感を覚えました。

それから、まもなく若松会を発足し現在は主に、社会福祉施設が開催する誕生日会、七夕、盆踊り大会、クリスマス会などの諸行事に向き、歌、踊り、手品、皿回しなどを中心としたふれあい訪問活動を行っています。現在の会員は、二十名ですがこの会の活動以外にも、運転ボランティアや配食ボランティアなど会員が個々に自分のできる活動を行っています。

若松会では、一回一回の出会いを大切にしたいと思い、会員一人ひとりが精一杯気持ちを込めて活動してきましたが、最近では、独自に創作したオリジナルの踊りや歌をプログラムに盛り込み工夫を凝らしています。また、手芸が得意な会員がいて毎回タオルで作ったマスクト人形や、ナイロンテープで作った籠などをプレゼント用に持参し大変喜んでいただいています。これまで数多くのお年寄りとの出会いがありましたが、「皆さんの笑顔」が次への活力となっています。

「人間はいくつになっても、出番があればはりきってがんばれる」と自分達も楽しみながら、いきいきとボランティア活動が続いています。

最近では、都留市内各所で高齢者の健康づくりといきがいづくりを目的としたふれあい・いきいきサロン活動が活発に展開されていますが、ご要望があればいつでもどこへでも出向きますので、ぜひ声を掛けてください。

問合せ

都留市社会福祉協議会 ☎(46)51115



若松会のみなさん

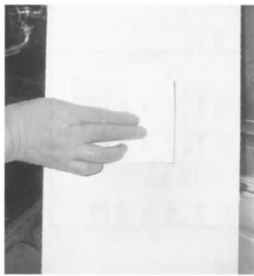


気になる臭いをとる方法

今回は、魚を料理した後の手の臭い・生ごみ用のポリバケツの嫌な臭いなど、臭いをとる方法をいくつかご紹介します。皆さんもお試しく下さい。

※『くらしの知恵袋』では、皆さんから、くらしに役立つ情報やアイデアをお待ちしています。
情報連絡先 総務課 秘書広報担当

●酢で気になる臭いをとる●



まな板に臭いがついてしまった時、ペーパータオルに酢を含ませてふくと、臭いがとれます。

また、魚料理をした後の生臭い手にも水1に対して酢(大さじ2)を入れたもので洗うと臭いがとれます。

●嫌な臭いを消す●



生ごみ用のポリバケツの嫌な臭い。何とかならないかと思っっている方が多いと思います。

ポリ袋の底に新聞紙を敷いてみてください。臭いなくなります。

また、酢を少量たらしてみても効果的です。

●密閉容器の臭いをとる●



密閉式の容器は長期間使用していると、臭いがしみついて、なかなかとれないことがあります。

そんな時には、米のとぎ汁を使います。1~2時間つけておくと臭いがとれます。